

# ありがとうの灯中

学校便り第12号  
令和7年3月14日  
福井市灯明寺中学校



令和6年度も今月が最後の月となりました。まさに『光陰矢のごとし』です。改めて振り返ってみると、この1年様々な出来事がありましたが、本当にたくさんの嬉しいこと、教師冥利に尽きることがありました。例えば、3年生がまさに学校のリーダーとして、日々全校をリードする姿、生徒会が自分たちの生活は自分たちで正したいと主体的に校則改正等に取り組む姿、生活委員の想いを感じた生徒たちの挨拶が日増しに良くなっていく姿など、心が満たされました。また、道に散乱するごみを自主的に拾ったり、人の持ち物が落ちていたらちゃんと届けたり、雪かきを意欲的に行う生徒がたくさんいたり。。と、今の灯中生の皆さんの心と態度に、本当に感謝の想いで胸が一杯になります。そして、前月の学校便りで「今の灯中生こそ、私の『プライド（誇り）』」とお伝えしましたが、「今の灯中の先生方も、私の『プライド（誇り）』」とぜひ言いたいです。誰かが困っていたり、助けが必要だったりすると、すぐ協力をする先生がたくさん居たり、「日直」の先生が夜遅くまで仕事をしていることに気づくと、その先生が日直の仕事でいざ学校を回ろうとしたら、すでに何人かの先生で分担してその仕事を終えていたり。。と、まさに「気づき、考え、実行する」先生方がたくさん居ます。まさに『ありがとうの灯中』にふさわしい生徒、先生がとても多いと感じています。So, 令和7年度は私にとって最後の1年となりますが、全身全霊で取り組む決意をします！！ 福井市灯明寺中学校長 佐藤 勉 (Big Ben)

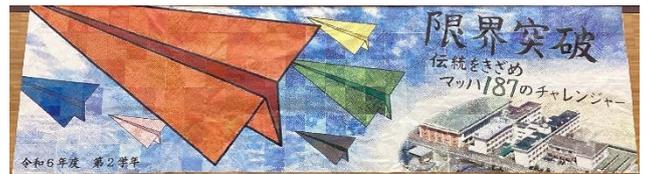
## <第76回：卒業証書授与式>

3月10日（月）209名の卒業生が、たくさんの想い出と共に巣立っていきました。今年の卒業生は、まさに学校のリーダーにふさわしい取組をしました。『必笑』のテーマが示すように、輝く笑顔で溢れる学校祭を創り上げ、「全力の灯中ソーラン」や「自立する生徒会」など、まさに後輩たちの道標となる素晴らしい学年でした。拍手！！



## <令和6年度：立志式>

2月21日（金）、187名の2年生は『自立』を目指し、自ら立てた「自身への一訓」と学年全体が目指す「学年五訓」を1年生と保護者の方の前で披露しました。一人ひとりが立ち上がり、全力で宣言した「自身への一訓」の場面は、とてもとても感動しました。私は、皆さんのその『一生懸命さ』に涙を止めることができませんでした。令和7年度の「新3年生の実行力」に大いに期待します。



## <令和6年度：3年生を送る会>

3月6日（木）の午後、1・2年主催の「卒業生を送る会」が行われました。可愛い全校ダンスで始まり、学年対抗ジャンケン、私は誰でしょう？クイズ、各部からのビデオメッセージ、そして、これまでお世話になった先生方からのビデオメッセージが披露されました。卒業生からは、受験を経験したからこそ生まれた「今すべきこと」が発表され、感謝と学びのあるとても素敵な時間となりました。

